



三光幼稚園だより

3月号

http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp

ブログ: http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp/blog

公式 X: https://x.com/sankokg



令和7年2月28日
港区立三光幼稚園
園長 藤井 未知江

感謝を込めて

園長 藤井 未知江

陽ざしの温かな日が少しずつ増え、園庭の梅が開花し寒緋桜の蕾が膨らみ始め、春が少しずつ近付いてくるのを感じます。

あと一月で年長組は小学校へ進学するため、これまで年長組から年中組へ様々な引継ぎをしてきました。その一つが当番活動です。年長組はこれまで自分たちがしていた当番の一つ一つを、年中組に教えました。「お花や木に水をあげるから、じょうろに水を入れるんだよ。(大きなじょうろは)重いからしっかり気を付けて持ってね。」「ここはこうやって箒で掃いてゴミをとるんだよ。」年長組は年中組ができるようになるまで、丁寧にやって見せ言葉で伝えながらやり方を知らせていました。年中組が自分たちでできるようになるには、根気よくサポートをしなければなりません。年長組にとって、教えるということの難しさを実感する経験となりました。

2月の誕生会では、年長組が司会の仕方を年中組に知らせるとともに、一緒に司会を行いました。3月にはお別れ遠足に出掛けますが、道の道路側を年長組が歩き、相手の様子を気遣い、安全に気を付けながらサポートします。

これらの子どもたちの姿から育まれるものとして、相手を思う気持ち、思いやりが挙げられます。その気持ちや姿は子どもたちが実際に経験することで、心の中で感じたり育まれたりするものであり、教え込むことはできません。園生活の中での様々な経験が積み重なり、相手を思う気持ちや思いやりが培われていくのです。

今、年中組は年長組への感謝の気持ちを込めて、年長組とのお別れ会を企画しています。全園児が様々な引継ぎや遊びや活動などをおして、それぞれ進級・就学を実感し期待をもって過ごしていくことでしょう。残りの1ヶ月、互いを思い合い、三光幼稚園を大切に思う気持ちが子どもたちの中に紡がれていくことを心から願っています。

年度の終わりに当たり、これまで本園の教育活動に御理解と御協力をいただいた保護者、そして地域、関係の皆様へ、厚く御礼申し上げます。

✿ 教育目標 ✿

じょうぶで元気な子
豊かな心をもつ子
自ら考えて行動する子



テラスで製作遊びを楽しむ年少組



タグ取りを楽しむ年中組



自分たちで雛人形を飾る年長組

3月の保育のねらい



3歳児たんぽぽ組

- 自分の思いやイメージを動きや言葉で表しながら、したい遊びを十分に楽しむ。
- 学級の活動に期待をもち、友達と一緒に遊んだり触れ合ったりする楽しさを味わう。
- 生活に必要なことを自分でできるようになった喜びを感じ、進級を楽しみにする。

4歳児ちゅうりっぷ組

- 友達に思いを伝えたり相手の思いを聞いたりしながら、一緒に遊びを進めていくことを楽しむ。
- 誕生会の司会やお別れ会の準備、当番活動などを通して、自分の成長を感じたり、進級への期待をもったりする。
- 木々の芽や蕾、日差しの暖かさなどに気付き、春の訪れを感じながら、栽培物の生長を楽しみに進んで世話しようとする。



5歳児すみれ組

- 友達とのつながりを感じながら、自分たちで遊びや生活を進める充実感を味わう。
- 修了式への取り組みを通して、自分たちの成長を喜び、就学に期待をもつ。
- 年下の幼児や幼稚園のためにできることを考えたり、お世話になった人たちに感謝の気持ちを伝えようとする。

